15 高知県中土佐町（なかとさ）

水産業　地産地消　伝統の継承

大正町市場協同組合（たいしょうまち　いちば　きょうどうくみあい）

～「NO KATSUO NO LIFE」な鰹乃國～

久礼大正町市場の商店街の様子

カツオを使った食育授業の様子

経　緯

○バブル崩壊でカツオが半値になり商店街客も減少し、衰退の危機に陥ったが、現代表は目利き力を磨き、美味しいかつおを選別・提供することで、売値を高くして魚価を上げ漁師を守る戦略へ変更。

○平成25年、400年前から続くカツオ中心の食文化を守り発展させるため組合を設立。

取組内容

○町と連携し久礼地区を「鰹乃國」とし、物産展等への出店やファン拡大を展開。

○久礼地域内でカツオを有効活用するサステナブル＆ミニマムな地域の鰹エコシステムづくりと食育授業の実施。

○コロナの影響で観光客が激減したため、各店でECやふるさと納税商品展開の強化、鮮魚店主による鰹ばなしやわら焼きライブ中継等のオンラインファンイベントを開催。

活動の効果

○ブランド・高価値化の結果、カツオの魚価は約2.5倍となり、漁師報酬の向上に寄与。

○カツオの尾は「カツオ楊枝」、アラは有機農家へ「カツオ堆肥」の原料に提供するなど、カツオ丸ごと一本を久礼地域内で有効活用する新たな取組を開始。

○オンラインファンイベントの開催で、カツオのタタキのふるさと納税件数が8倍に増加。

○カツオ文化を継承する人材を育成するため、地元小中学校で食育授業を実施。

応募団体からのアピール・メッセージ

「カツオ文化を守ることがこの町を残すこと」を信念に、「400年続くカツオを中心とした食文化の継承」を商店街の仲間と一緒にこれからも目指していきたい。

高知県高岡郡中土佐町久礼6370-2　Tel：0889-52-2060